

平成21年度 会計別決算総括表

区 分	歳入(A)	歳出(B)	差引(A)-(B)	
①一般会計	339億7,315万6千円	330億2,039万5千円	9億5,276万1千円	
国民健康保険	94億3,991万5千円	90億2,345万9千円	4億1,645万6千円	
後期高齢者医療 老人保健 介護保険	7億6,748万2千円 3,872万1千円 73億2,179万9千円	7億6,422万1千円 3,820万円 70億9,847万6千円	326万1千円 52万1千円 2億2,332万3千円	
介護サービス事業	1億5,800万4千円	7,970万3千円	7,830万1千円	
戸別浄化槽整備事業	4,805万2千円	4,718万7千円	86万5千円	
小規模水道等事業	1,371万3千円	1,363万6千円	7万7千円	
休日夜間急患センター	4,641万9千円	4,262万1千円	379万8千円	
田代診療所事業	7,950万2千円	6,886万4千円	1,063万8千円	
公設総合地方卸売市場	1,180万5千円	1,078万5千円	102万円	
②特別会計				
農業集落排水事業	8億9,273万8千円	8億8,975万8千円	298万円	
公営駐車場事業	4,376万5千円	4,287万7千円	88万8千円	
温泉開発	2,026万円	1,471万8千円	554万2千円	
奨学資金	3,439万3千円	3,033万円	406万3千円	
都市計画事業	5億5,315万4千円	5億5,174万6千円	140万8千円	
土地取得	18万4千円	18万4千円	0円	
宅地造成事業	2,363万円	2,361万8千円	1万2千円	
財産区	上川沿	53万9千円	42万8千円	11万1千円
	下川沿	3万6千円	2万4千円	1万2千円
	片山	5,002万円	4,988万7千円	13万3千円
	川口	141万1千円	127万5千円	13万6千円
	餅田	154万円	145万1千円	8万9千円
	立花	266万7千円	255万2千円	11万5千円
	山瀬	10万2千円	3万7千円	6万5千円
計	195億4,985万1千円	187億9,603万7千円	7億5,381万4千円	
③企業会計				
病院	103億7,544万2千円	113億1,073万9千円	△9億3,529万7千円	
水道	17億6,305万9千円	19億5,083万9千円	△1億8,778万円	
工業用水道	4,507万3千円	6,330万5千円	△1,823万2千円	
下水道	32億262万1千円	37億4,798万5千円	△5億4,536万4千円	
計	153億8,619万5千円	170億7,286万8千円	△16億8,667万3千円	
合計	689億920万2千円	688億8,930万円	1,990万2千円	

特集

平成21年度

市の財政状況

平成21年度の決算がこのほどまとまりました。決算は1年間にどのようなお金が入ってきたか、どのようなことに使ったかをお知らせする結果報告です。

問 財政課財政係 ☎ 43-7030

一般会計、特別会計と企業会計を合計した市全体の決算額を見ると、歳入・歳出ともおよそ一般会計の決算額の2倍となっておりますが、これは他の市でも同じ傾向にあります。特別会計の中でも、国民健康保険や介護保険などの保険給付事業を行っている会計の決算額が大きいことが分かります。

会計

市の会計には、一般会計、特別会計、企業会計があります。

①一般会計

市の予算の中心を成すもので、市民の生活に欠かせない基本的な経費を扱う会計です。道路や公園の整備、ごみ処理、福祉事業などに使われます。

②特別会計

特定の事業を行うために、一般会計と区別して設けられた会計です。国民健康保険税や農業集落排水使用料などの財源で運営されています。

③企業会計

独立採算制をとっている、病院事業や水道事業などです。

